

ラジオNIKKEI ■放送 毎週木曜日 21:00~21:15

マルホ皮膚科セミナー

2018年6月28日放送

「第68回日本皮膚科学会中部支部学術大会 ③

教育講演8 口唇・口囲に生じる皮膚疾患の診方」

聖路加国際病院 診療教育アドバイザー
衛藤 光

はじめに

口唇は外界に接しているながら、粘膜の性質も有する特殊な部位であります。また日常的に多くの刺激にさらされつつ、美容的にも機能的にも極めて重要な役割を担っています。本日は口唇と口囲に生じる皮膚疾患と、全身疾患に伴う口唇病変についてお話しさせていただきます。

口唇の紅い部分を赤色口唇と呼びますが、この部分は解剖学的に粘膜の性格を有しており、角化しない透明な上皮に覆われていますが、病的な状態ではしばしば角化して白くなります。毛細血管が豊富で血流が多いため赤く見えます。毛包と汗腺は存在せず、独立脂腺と口腔粘膜側では小唾液腺が豊富にあります。これらの特徴は、診断の手助けとして重要です。

口唇の診察では、口唇に限局した疾患なのか、全身性疾患の部分症状であるのかを見極めることが重要です。そのためには口腔内や全身の皮膚を同時に診察することが大切です。それでは、口唇、口囲の皮膚疾患を5つのカテゴリーに分けてお話しいたします。

口唇、口囲に生じる common disease

初めは口唇、口囲に生じる common disease です。

まず感染症です。よく見られるものにカンジダ性口唇炎があります。症状は口唇に白苔、発赤、びらんを伴い、しばしば口角びらんと合併します。乳児や高齢者に多く、誘

因として、妊娠、抗菌薬投与、糖尿病、ホルモン異常、鉄や亜鉛の欠乏、血液疾患、悪性腫瘍、HIV 感染症などがあり、局所の要因としては過度の湿潤、被覆材による密閉、ステロイド外用薬の長期使用、義歯の不適合などがあります。

次によく見られるのは単純ヘルペス感染症です。もっとも多くみられるのは口唇や口角に小水疱が集簇する再発性単純疱疹で、外来診療で頻繁に遭遇する疾患です。

次は細菌感染症です。小児では、伝染性膿痂疹や膿痂疹性湿疹が多くみられ、まれに重症のブドウ球菌性熱傷様皮膚症候群が見られます。成長と共に細菌感染は減り、成人では免疫低下がある例にみられる程度となります。

次は湿疹皮膚炎です。全年代にみられるのが、接触口唇炎、剥脱性口唇炎、アトピー性皮膚炎の口唇炎です。小児に多いのは、舌で口の囲りを舐めまわすことによって生じる舐め回し皮膚炎、成人に多いのは、ステロイド軟膏の長期外用により口囲に丘疹や膿疱が生じる口囲皮膚炎です。口唇が突然腫れて2、3日持続する場合は、Quinkeの浮腫が疑われます。口唇の腫脹が持続する場合は肉芽腫性口唇炎が疑われ、耳鼻科領域や歯科領域の慢性感染症の検索が必要です。薬剤の関与する疾患では固定薬疹や、重症薬疹であるスティーブンスジョンソン症候群および中毒性表皮壊死症の初期症状が口唇と口囲にみられます。

口角びらんも日常診療で遭遇する機会の多い疾患です。一番多いのが乾燥による口角びらんで、加齢やアトピー性皮膚炎や膠原病、とくにシェーグレン症候群や強皮症によるものがあります。2番目はカンジダ性口角びらんです。そして3番目が、黄色ブドウ球菌による細菌性口角びらんで、全身の免疫低下や局所のステロイド外用薬の影響があります。

口唇に特有な炎症性疾患

第2のカテゴリーは口唇に特有な炎症性疾患です。ここでは口唇にびらんを生じる4つの炎症性疾患についてお話しいたします。

扁平苔癬は口唇や頬の粘膜に白色線条が平行ないし錯綜して配列し、レース状局面を呈する疾患です。原因は不明ですが、C型肝炎や、歯科金属のアレルギーが原因となる

表1. 口唇, 口囲に生じるcommon disease

- 感染症
 - カンジダ性口唇炎
 - 単純ヘルペス感染症
 - 伝染性膿痂疹, 膿痂疹性湿疹, ブドウ球菌性熱傷様皮膚症候群
- 湿疹皮膚炎
 - 接触口唇炎, 剥脱性口唇炎, アトピー性皮膚炎, 舐め回し皮膚炎(小児), 口囲皮膚炎(成人)
- Quinkeの浮腫
- 肉芽腫性口唇炎
- 薬疹
 - 固定薬疹,
 - Stevens-Johnson 症候群
 - 中毒性表皮壊死症
- 口角びらん
 - 乾燥性
 - カンジダ性
 - 細菌性(黄色ブドウ球菌)

ことがあります。同様に下口唇に白色局面とびらんを生じる疾患に円板状エリテマトーデスがあります。これは皮膚限局性の膠原病であり、紫外線暴露で悪化します。この二つの疾患と比べて、より炎症所見が強く、口唇の腫脹や出血が慢性的に見られる疾患に開口部形質細胞症があります。病理で形質細胞が多くみられますが反応性の疾患と考えられています。光線性口唇炎は下口唇に好発し、わずかな紫外線でも口唇の腫脹やびらんを呈する疾患です。これら4疾患は臨床症状が似ており、有棘細胞癌との鑑別が必要ですので、診断には皮膚生検が重要です。

表2. 口唇に特有な炎症性疾患

- 扁平苔癬(粘膜苔癬)
- 円板状エリテマトーデス
- 開口部形質細胞症
- 光線性口唇炎

口唇・口囲の腫瘍

第3のカテゴリーは口唇・口囲の腫瘍です。

口唇、口囲の良性腫瘍には、母斑細胞母斑、血管腫、白色角化症、白板症、oral florid papillomatosis、Cowden 病に伴う皮疹があります。oral florid papillomatosis は口唇から口腔内に生じる乳頭腫症であり、臨床的には悪性を疑わせませんが、良性腫瘍の範疇に含まれます。Cowden 病では、口囲に特有の隆起性病変を認めます。

悪性腫瘍で最も多いのは有棘細胞癌です。発生源地としては白板症が多く、ほかにも先程お話しした扁平苔癬と円板状エリテマトーデスがあります。経過が長くびらん化する口唇の病変では有棘細胞癌に注意が必要です。血管系腫瘍では HIV 関連のカポジ肉腫が口唇、口腔粘膜に多く見られます。悪性黒色腫も発生しやすい部位ですので、黒色の色素斑や腫瘤をみたら積極的に皮膚生検をする必要があります。また、色素性乾皮症では口唇や口囲に悪性腫瘍が好発します。

表3. 口唇・口囲の腫瘍

- 良性腫瘍
 - 母斑細胞母斑
 - 血管腫
 - 白色角化症
 - 白板症
 - oral florid papillomatosis
 - Cowden 病
- 悪性腫瘍
 - 有棘細胞癌
 - カポジ肉腫
 - 悪性黒色腫
 - 色素性乾皮症に伴う皮膚悪性腫瘍

全身性疾患に伴う口唇病変

第4のカテゴリーは全身性疾患に伴う口唇病変です。

この範疇には多くの疾患があります。代表的なものとして Puetz-Jegher 症候群の黒色素斑、アジソン病の褐色色素斑、全身性アミロイドーシスの紫斑と腫瘤、グルカゴ

ノーマ症候群に伴う壊死性遊走性紅斑、Plummer-Vinson 症候群に伴う Hunter の舌炎と口唇炎があります。膠原病では全身性エリテマトーデスに伴う、円板状皮疹、粘膜エリテマトーデス、シェーグレン症候群に伴う口角びらん、口腔乾燥症、口腔カンジダ症があります。原因不明の口角炎や口唇炎を見たら、シェーグレン症候群を疑う必要があります。穿掘性のアフタが口唇および口唇粘膜に出没する場合はベーチェット病を疑います。

血管病変を来す全身性疾患では、遺伝性出血性毛細血管拡張症、別名 Osler-Rendu-Weber 病では口唇や口腔粘膜に多数の斑状ないし丘疹状の血管拡張を来します。クロウフカセ症候群では口唇や口囲に老人性血管腫に類似する血管腫を認めます。全身性血管炎では過敏性血管炎と多発血管炎性肉芽腫症で口唇粘膜のびらんや血疱がみられることがあります。水疱性疾患では、尋常性天疱瘡や腫瘍随伴天疱瘡、粘膜類天疱瘡や先天性表皮水疱症で口唇や口腔粘膜に病変がみられます。

その他の特殊な口唇疾患

最後の第5のカテゴリーはその他の特殊な口唇疾患です。

よく知られている疾患に開口部皮膚炎があります。これには亜鉛欠乏による腸性肢端皮膚炎、ビオチン欠乏症、ペラグラ、壊血病があります。原因として、かつて多かった栄養失調によるものは減り、最近では過度のダイエットや中心静脈栄養、神経性食思不振症やアルコール依存症などの精神疾患による症例の報告が増えています。

先天性で母斑性の角化異常症として白色海綿状母斑があります。20歳頃から下口唇粘膜に白色変化が出現し、徐々に頬粘膜、上口唇粘膜、硬口蓋に拡大します。食道型ケラチン K4、K13 の変異によって生じます。

最後は Olmsted 症候群です。幼小時から口囲、臀裂、掌蹠に角化が見られ、手足の指に拘縮をきたし可動域制限や切断に至ります。また、しばしば脱毛や発育障害を伴います。表皮細胞の角化やアポトーシスに関する TRPV3 遺伝子の異常が原因とされています。

以上、口唇、口囲に生じる皮膚疾患について、お話いたしました。

表4. 全身性疾患に伴う口唇病変

- Puetz-Jegher症候群…黒色素斑
- Addison病…褐色色素斑
- 全身性アミロイドーシス…紫斑, 腫瘍
- グルカゴノーマ症候群…壊死性遊走性紅斑
- Plummer-Vinson症候群…Hunterの舌炎と口唇炎
- 全身性エリテマトーデス…円板状皮疹、粘膜エリテマトーデス
- Sjögren症候群…口角びらん、口腔乾燥症、口腔カンジダ症
- Behçet病…穿掘性のアフタ
- 遺伝性出血性毛細血管拡張症 (Osler-Rendu-Weber 病)…斑状ないし丘疹状の血管拡張
- Crow - Fukase症候群…多房性の老人性血管腫様血管腫
- 過敏性血管炎・多発血管炎性肉芽腫症…紫斑, びらん
- 水疱症(天疱瘡群, 粘膜類天疱瘡, 表皮水疱症)…水疱, びらん

表5. その他の特殊な口唇疾患

- 開口部皮膚炎
 - 腸性肢端皮膚炎
 - ビオチン欠乏症
 - ペラグラ
 - 壊血病
- 白色海綿状母斑(white sponge nevus)
- Olmsted症候群